

Trekking in New Zealand



macpac で歩くニュージーランド ルートバーン・トラック

macpac モニター NZトレッキング

ルートバーン・トラックを歩く2つのコースにご参加の皆様には、ニュージーランドのクライストチャーチで生まれたアウトドアブランド、マックパックのザック「マナカウ35」をプレゼントいたします。「マナカウ35」は軽量でシンプルなデザインながら、多彩な機能をもったトランピングバックです。素材には耐久性と軽さを両立した「AzTec6oz」を採用し、容量35Lながら本体重量は約940g、山小屋泊や荷物の多い日帰り登山などに活躍する中型バックパックです。モニターとしてツアーで使用していただきますので、予めご了承ください。

◎商品名: マナカウ35

◎サイズ: ワンサイズ

※背面長は、面ファスナーで調節可能。
(背面長43cm~53cm)

◎容量: 35リットル

◎重さ: 940グラム

◎カラー: ローステッドカシュー、リード

※プレゼントのカラーはお選びいただけません。

◎市販価格: ¥30,800 (税込み)



① ルートバーン・トラックと マウントクック展望ハイキング 10日間

ニュージーランド随一の山岳展望が楽しめるのがルートバーン・トラックです。美しいブナの原生林を抜けると、氷河が作った深いU字谷の向こうに氷河を抱く岩峰群が連なります。快適なロッジに泊まり、ダイナミックなニュージーランド・サザンアルプスを見ながら稜線歩きを楽しめる、歩きごたえと達成感のあるコースです。

② ニュージーランド・ スーパー・トレッキング 14日間

ニュージーランドの原生林を歩き幻想的な自然を楽しむミルフォードと、変化に富んだ山岳パノラマを存分に満喫する山歩きのリートバーン。ニュージーランドで人気を二分する2つのトレイルを一度に歩く究極の企画。深い森と、氷雪の岩峰、美しい湖と滝などニュージーランドの原生の自然を堪能するコースです。

ニュージーランド随一の好展望を誇る、ルートバーン・トラック38kmを快適なロッジに2泊しながら歩きます

ルートバーン・トラックと マウントクック展望ハイキング 10日間

もれなく
マックパックのザック
プレゼント!!



美しいブナの原生林や迫力ある数々の滝、静かな山上湖、ダイナミックなダーラン山脈の展望、静かな清流など、変化に富んだコースが魅力です。十分な歩き応えと達成感が得られる、ニュージーランド国内で最も人気の高いトラックを歩いてみませんか。クイーンズタウンやマウントクックにも連泊します。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金	出発日～帰国日	旅行代金
1 / 11(日)～1 / 20(火)	¥942,000	2 / 9(月)～2 / 18(水)	¥966,000

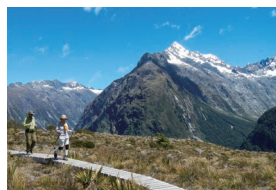
※2/9(月)出発はマウントクックでハミテージホテルに泊まります。

- 燃油サーチャージは旅行代金に含まれています。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- NZ eTA(=電子渡航認証システム、実費NZD123ドル+申請料金4,400円、2025年8月10日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員): 東京から東京またはクイーンズタウンからクライストチャーチまで同行します。オークランド空港での乗り継ぎは、現地日本語係員がご案内します。
- 最少催行人数: 10人 ●食事: 朝7回、昼5回、夕6回
- 利用予定ホテル: Bクラス以上。クイーンズタウン/シーニック、コブソーン、ミレニアム、ハートランド マウントクック/マウントクックロッジ、ハミテージ トワイゼル/ディスティクション クライストチャーチ/ディスティクション、ステイマ
- 一人部屋利用追加料金: (全出発日ルートバーン・トラックのロッジ泊を除く) 12/8発¥132,000、1/11発¥136,000、2/9発¥186,000 (ハミテージ2泊)
- 利用予定航空会社: ニュージーランド航空

※ビジネスクラス、プレミアム・エコノミーをご希望の方はお問い合わせください。
※ロッジには温水シャワー、乾燥室あり
※ロッジでの宿泊は男女別相部屋になります。

ルートバーン・トラック

ニュージーランドの中でも随一の山岳展望が楽しめるのがルートバーン・トラックです。ホリフォード谷の向こうには氷雪の岩山が連なるダイナミックなダーラン山脈の雄大な景観が魅力です。日本庭園を思わせるような湿原と山上湖、豪快な流れのイヤーランド滝を始めとした数々の滝、清らかなルートバーンの流れに沿った美しいブナの原生林など変化に富んだ歩きごたえと達成感のあるトレッキングが楽しめます。



▲山岳展望が素晴らしいルートバーン

快適なロッジ①

ルートバーン・トラックのロッジは共有の温水シャワーや水洗トイレ、洗濯場と乾燥室が完備されています。男女別の相部屋ですが清潔なベッドでゆっくりと疲れを癒やせます。



▲ロッジのラウンジでくつろぐトレッカー達

快適なロッジ②

ロッジでの夕食は前菜、選べるメイン、デザート3コースの食事が提供され好評です。昼食用に持参するサンドウィッチはバラエティーに富んだ食材から自分で作ります。



▲ロッジの食事は大好評

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京(成田) 発	夕刻、東京(成田)発→ニュージーランド航空で、南半球へ。 機中泊
2	オークランド 着/発 クイーンズタウン 着	→オークランドで乗り継ぎ、クイーンズタウンへ。 クイーンズタウン着後、ホテルへ。 機中泊【クイーンズタウン泊 H】
3	クイーンズタウン滞在 リマーカブル山脈 ハイキング	※※ 荒々しい稜線を持つ特徴的な山、リマーカブル山脈のハイキングへ。クイーンズタウンを見渡す絶景が楽しめます(徒歩約2.5時間)。 朝食【クイーンズタウン泊 H】
4	クイーンズタウン 発 ディバイド峠 着 ルートバーン・トラック トレッキング1日目 マッケンジー・ロッジ 着	早朝、専用車で、ルートバーン・トラックのスタート地点、ディバイド峠へ(約4時間)。 ※ブナ林の山道を登り森林限界上の小ピーク、キーサミット展望台を往復後、ハウデン湖へ下ります。イヤーランド滝を経てマッケンジー・ロッジへ(徒歩約6時間/約13km)。マッケンジー・ロッジは、エミリーピークを投影するマッケンジー湖近くの、コース中随一の景観を誇るロッジです。 朝食【マッケンジー・ロッジ泊 H】
5	マッケンジー・ロッジ 発 ルートバーン・トラック トレッキング2日目 ハリス峠 着 ルートバーンフォールズ・ロッジ 着	※ジグザグの登りをオーシャン・ピークコーナーへ。ホリフォードフェイスとよばれる山腹の水平道に出てから、ハリス峠(1,277m)までの2時間はコースのハイライト部分です。ホリフォード谷を眼下にし、対岸にはダーラン山脈のパノラマが続きます。ハリス峠を経てルートバーンフォールズ・ロッジへ(徒歩約7時間/約15km)。 朝食【ルートバーンフォールズ・ロッジ泊 H】
6	ルートバーンフォールズ・ロッジ 発 ルートバーン・トラック トレッキング3日目 トレイル・エンド 着/発 クイーンズタウン 着	※ルートバーン・フラットの平原へ下り、川のの流れを見ながら進みます。ルートバーンの流れに沿ったブナの森をのんびりと歩き、ルートバーン・トラックは終了です(徒歩約4時間/約10km)。 ※バスでワカティップ湖畔のクイーンズタウンへ戻ります(約1.5時間)。 朝食【クイーンズタウン泊 H】
7	クイーンズタウン 発 マウントクック またはトワイゼル 着	※専用車で世界遺産アオラキ/マウントクック国立公園へ(約4時間)。 機中泊【マウントクックまたはトワイゼル泊 H】
8	マウントクック またはトワイゼル 滞在 マウントクック展望 ハイキング	※マウントクック展望ハイキングを楽しみます(徒歩約3～4時間)。 機中泊【マウントクックまたはトワイゼル泊 H】
9	マウントクック またはトワイゼル 発 クライストチャーチ 着	※クライストチャーチへ(約5時間)。途中、ミルキーブルーの湖畔に佇む美しい村テカポに立ち寄ります。 機中泊【クライストチャーチ泊 H】
10	クライストチャーチ 発 オークランド 着/発 東京(成田) 着	早朝、クライストチャーチ発→オークランドで乗り継ぎ、夕刻、東京(成田)着。 機中泊

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

クイーンズタウン

景観の美しい人気のリゾート地クイーンズタウンでは、連泊してトレッキングの疲れを癒やしながら開拓時代の雰囲気が残るアロータウンやワナカ湖など周辺の散策に出かけます。



▲華やかな雰囲気のリゾート、クイーンズタウン

マウントクック展望ハイ

マウントクック村にはNZ最高峰のアオラキ/マウントクックの展望を楽しめる展望地が複数あり、その日の天候などによって一番いいハイキングコースのご案内をします。



▲Mt.クックの展望ハイキングへ出かける

一生に一度は歩いてみたい「ミルフォード・ルートバーン・マウントクック」

ニュージーランド・スーパー・トレッキング 14日間

もれなく
マックパックのザック
プレゼント!!



ニュージーランドで人気を二分するミルフォード・トラックとルートバーン・トラックの両方を歩き、サザンアルプスのアオラキ/マウントクック国立公園でもハイキングができればと、誰もが夢見る究極の企画は一生のうちに必ず実現したい山旅なのかもしれません。フィヨルドの渓谷と美しい原生林を歩き抜く幻想的なミルフォード、変化に富んだ山岳パノラマが魅力のルートバーン、感動の山旅へお出かけください。アオラキ/マウントクック国立公園にもご案内します。

発着地 東京

歩行時間

宿泊高度

宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金	出発日～帰国日	旅行代金
残2 12/3(水)～12/16(火)	¥1,246,000	残6 2/20(金)～3/5(木)	¥1,226,000
満席 1/28(水)～2/10(火)	¥1,246,000		



私がご案内します
12/3発同行

- 燃油サーチャージは旅行代金に含まれています。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- NZ eTA(=電子渡航認証システム、実費NZD123ドル+申請料金4,400円、2025年8月10日現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはクイーンズタウンからクライストチャーチまで同行します。オークランド空港での乗り継ぎは、現地日本語係員がご案内します。
- 最少催行人数:8人 ●食事:朝11回、昼9回、夕11回
- 利用予定ホテル:Bクラス以上。クイーンズタウン/コッソーン、ハートランド、シーニック、ミレニアム テアナウ/ラクスモア マウントクック/マウントクックロッジ トワイゼル/ディステクシオン クライストチャーチ/ディステクシオン、ステイマ
- 一人部屋利用追加料金:(全出発日ミルフォード・トラックとルートバーン・トラックのロッジ泊を除く)12/3発¥132,000、1/28発・2/20発¥122,000(トワイゼル2泊)
- 利用予定航空会社:ニュージーランド航空

※ビジネスクラス、プレミアム・エコノミーをご希望の方はお問い合わせください。
※ロッジには、温水シャワー、乾燥室あり。
※ロッジでの宿泊は男女別相部屋になります。

NZ・スーパー・トレッキング

誰もが憧れる全長54kmのミルフォード・トラックと美しい山岳展望を誇る全長38kmのルートバーン・トラック、その両方を一度に続けて歩く健脚向きのコースです。トラックの合間にはテアナウに1泊してしっかりと休養をお取りいただけます。ニュージーランドが誇る2大トレッキングコースそれぞれの全く異なる魅力をご堪能いただける事でしょう。マウントクックと氷河展望のハイキングも楽しめます。誰もが一生のうちに一度は挑戦してみたいと憧れる企画です。ぜひ、感動の山旅へご参加ください。

ミルフォード・トラック ルートバーン・トラック

テアナウ湖からミルフォード・サウンドまでを結ぶ誰もが憧れるトレイル。ロッジに泊まりながら3泊4日で踏破します。鬱蒼とした森ではフィヨルドの自然を体験出来ます。



▲マッキノン峠では雄大な展望が広がる

ディバイド峠からグレノーキーのトレイルエンドまで2泊3日の山岳展望トレッキング。移りゆくニュージーランドならではの大自然の景観を存分にお楽しみください。



▲氷河が作った岩峰群を満喫

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京(成田) 発	夕刻、東京(成田)発→ニュージーランド航空で南半球へ。 機中泊
2	オークランド 着/発 クイーンズタウン 着	→オークランドで乗り継ぎ→クイーンズタウンへ。着後、ホテルへ。 機中泊【クイーンズタウン泊 H】
3	クイーンズタウン 発 テアナウ・ダウンス 着/発 ミルフォード・トラック トレッキング1日目 グレイドハウス 着	→テアナウへ(約2時間)。→テアナウ・ダウンスへ(約30分)。→ボートに乗り換え、テアナウ湖を渡りトレイルヘッドへ(約1時間)。→グレイドハウスまでは約30分です。着後、ロッジ周辺のショートハイキングにご案内します。 朝昼食【グレイドハウス泊 L】
4	グレイドハウス 発 ミルフォード・トラック トレッキング2日目 ポンポロナ・ロッジ 着	→クリントン川沿いのU字谷を進み、ポンポロナ・ロッジへ(約6時間/16km)。 朝昼食【ポンポロナ・ロッジ泊 L】
5	ポンポロナ・ロッジ 発 ミルフォード・トラック トレッキング3日目 マッキノン峠経由 クインティン・ロッジ 着	→マッキノン峠への登りにかかります。雪と氷河の峰々を見渡すことができ、このトレッキングのハイライトといえます。その後、クインティン・ロッジへと一気に下ります(約7時間、15km)。→ロッジより往復できるサザランド滝は一見の価値があります(往復約1.5時間)。 朝昼食【クインティン・ロッジ泊 L】
6	クインティン・ロッジ 発 ミルフォード・トラック トレッキング4日目 サンドフライポイント 着/発 ミルフォード・サウンド 着	→鬱蒼としたアーサー谷沿いの緩やかな森を進み、ゴール地点サンドフライ・ポイントへ(約7時間/21km)。着後、→ボートでミルフォードサウンドへ向かいます(約20分)。 朝昼食【ミルフォード・サウンド泊 L】
7	ミルフォード・サウンド・クルーズ ミルフォード・サウンド 発 テアナウ 着	→フィヨルドの雄大な景観を楽しむミルフォード・サウンド・クルーズへ(所要約1.5時間)。→テアナウへ(約2時間)。着後はゆっくりと休憩。 朝昼食【テアナウ泊 H】
8	テアナウ 発 ディバイド峠 着/発 ルートバーン・トラック トレッキング1日目 キーサミット 経由 マッケンジー・ロッジ 着	→バスでルートバーン・トラックのスタート地点、ディバイド峠へ(約1.5時間)。→ブナ林の山道を登り森林限界上の小ピーク、キーサミットを往復後、ハウデン湖や迫力のイヤーランド滝を経て、マッケンジーの谷へ下ります(徒歩約6時間/約13km)。マッケンジー・ロッジは、コース中随一の景観を誇るロッジです。 朝昼食【マッケンジー・ロッジ泊 L】
9	マッケンジー・ロッジ 発 ルートバーン・トラック トレッキング2日目 ハリス・サドル 経由 ルートバーン・フォールズ・ロッジ 着	→マッケンジー湖畔をオーシャン・ピーク・コーナーへ。ホリフォードフェイスから、ハリス峠(1,277m)まではコースのハイライト部分です。ホリフォード谷を眼下にし、対岸にはダーラン山脈のパノラマが続きます。ハリス峠からルートバーン・フォールズ・ロッジへ(徒歩約7時間/約15km)。 朝昼食【ルートバーン・フォールズ・ロッジ泊 L】
10	ルートバーン・フォールズ・ロッジ 発 ルートバーン・トラック トレッキング3日目 クイーンズタウン 着	→ルートバーンフラットの平原へ下り、概ね平坦なトレイルを進みます。ブナの森をのんびりと歩きルートバーン・トラックのゴールへ(徒歩約4時間/約10km)。 →専用車でクイーンズタウンへ。 朝昼食【クイーンズタウン泊 H】
11	クイーンズタウン 発 マウントクック またはトワイゼル 着	→専用車で世界遺産アオラキ/マウントクック国立公園へ(約4時間)。 朝昼食【マウントクックまたはトワイゼル泊 H】
12	マウントクック またはトワイゼル 滞在 マウントクック展望 ハイキング	→マウントクック展望ハイキングを楽しみます(徒歩約3～4時間)。 朝昼食【マウントクックまたはトワイゼル泊 H】
13	マウントクック またはトワイゼル 発 クライストチャーチ 着	→クライストチャーチへ(約5時間)。途中、ミルキーブルーの湖畔に佇む美しい村デカボに立ち寄ります。 朝昼食【クライストチャーチ泊 H】
14	クライストチャーチ 発 オークランド 着/発 東京(成田) 着	早朝、クライストチャーチ発→オークランドへ。国際線に乗り継ぎ、→東京へ。夕刻、東京(成田)着。 機中泊

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。



REAL GOOD KIWI GEAR "Proudly designed in Christchurch, New Zealand"

ニュージーランド南島のクライストチャーチに本社を持つ macpac は「ニュージーランド発」のブランドです。この特徴が、ビジネススタイルや製品デザインを形成しています。ニュージーランドは、火山、山脈、原生林、湿原、湖、氷河、フィヨルドと多様な自然に恵まれています。複雑な天候が特徴で、四季を感じられる地域でも

あります。この厳しい環境が冒険心を促し、1973年に macpac が創業。標高3000メートルの山々や長期間のトレッキングに耐えるギアが必要とされる中、macpac はユーザーのフィードバックを基に改良を重ね、アウトドア環境に適した製品を提供しています。そして現在もその質に対する追求は続いています。

ニュージーランドのトレッキング、ハイキングの各コースへ お申し込みいただく皆さまへのお願い

1. 航空便の予約にはお客様のお名前（パスポートネーム）が必要です

出発日によっては座席の大半がインバウンド（訪日外国人）で埋まってしまう場合があります。座席数が少なくなると航空運賃が値上がりしてしまい、ご予約を受けられない場合があります。お申込みは、お早めをお願いいたします。

2. ロッジ泊まりのコースへのお申込みについて

ご参加希望によるご予約は、メールまたは直接のお電話にて「仮申込」としてお受けいたします。なお、お申込みは「仮申込」の状態のままでは正式なご予約としてはお預かりできません。ご予約後に当社からお送りする正式なお申込み手続きを、速やかにお願ひ申し上げます。

3. ご参加が確定されていない段階でのご予約はご遠慮ください

弊社は、現地トレッキングを運行する現地業者に対して全額の費用の支払いが完了しておりますが、出発60日前以降の参加お取消し（キャンセル）については費用の払い戻しがなされないため、弊社は甚大な損害を被る場合がございます。ご参加に関して不確定要素のある場合は、ご予約の継続についてご相談いただきますようお願いいたします。何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

お問い合わせ・お申し込み



観光庁長官登録旅行業第490号 / 一般社団法人日本旅行業協会 正会員

ボンド保証会員

アルパインツアーサービス株式会社

本 社 / 〒284-0001 千葉県四街道市大日420-3（八洲ビル2階）

☎043(290)9699

✉info@alpine-tour.com

www.alpine-tour.com

総合旅行業務取扱管理者 亀田広明

